

窓口受付時間短縮の試行実施について(案)

令和8年9月1日
庁 議 資 料

目的

働きやすい環境を整えることで、安定した行政サービスの提供、持続可能な自治体経営につなげる

○現状

- ・窓口受付時間と勤務時間が同じであり準備や事後処理など、恒常的な時間外勤務が発生している。
- ・システムの立ち上げ、レジの準備に窓口受託会社及び当番職員が30分早出している。
- ・市民課で発券後、最後の課で終了するまで最大90分、平均60分かかっており、市民課以降の課において、時間外まで待たなければならないケースがある。

○効果

- ・時間外勤務の削減による働き方改革
- ・時間外勤務手当や光熱費などの経費削減

○対象

- ・市民課、課税課、納税課、保険年金課、子ども若者政策課、他

○実施時期

- ・令和8年度中の試行実施に向けて調整

○イメージ

